

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

特定非営利活動法人子育てほっとねっと

1 事業実施の成果

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当初の事業計画をその都度見直しながらの1年間となった。

① 子育て支援事業

那須塩原市ファミリーサポートセンターは、新規登録の見合わせ期間はあったもののセンターを閉鎖することなくサポート活動を続けることができた。年2回行ってきたサポート会員養成講座が消防署の救命救急講座中止により開催できず、新規のサポート会員を増やすことができなかったが、多くのサポート会員の協力によりサポート活動に大きく影響するようなことはなかった。

那須塩原市つどいの広場「ま～る」「ほっぺ」の2つの地域子育て支援拠点事業は、小中学校の休校に伴い4月10日～5月30日まで閉鎖となった。再開後も利用組数の制限や予約制、午前・午後の2部制、行事の中止などこれまでとは形を変えての運営とはなったが、6月以降は閉鎖することなく活動を続けた。市とも話し合いを重ね、やり方を工夫して少しずつ活動内容を広げながら、親にとっても子どもにとっても安心できる居場所であることに努めた。

子ども食堂「みんなのテーブル」は「みんなで一緒に食べたらおいしいよ」ということに重きを置いてこれまで開催してきた。しかし新型コロナウイルス感染拡大の状況の中、安心・安全に実施する方法を見つけることができず、スタッフの話し合いの結果休止することとなった。

家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」は、活動時間を短縮したり、外での活動を取り入れるなど感染防止のためのさまざまな工夫をしつつ訪問活動を続けた。ビジターのための研修などは開催できなかったが、三密にならないよう個別に場を設けるなど工夫しながら、ビジターとの接点をなくさないように努めた。

② 託児・保育事業

年間を通しての託児依頼もあったが、さまざまな行事が中止され、実施は1件のみであった。

③ 子育てに関する情報発信事業

昨年度に引き続き子ども・子育て会議、都市計画審議会、生涯学習市民会議、市民大学運営委員会、社会福祉協議会評議員会ほか、あらたに那須塩原駅周辺まちづくりビジョン市民懇談会等複数の委員の枠をいただいた。書面会議、オンライン会議、対面での会議などさまざまな形式での会議開催となったが、いずれの場合でも異なる分野の方々の意見を聴くことができ、また子育て支援の見地から意見を述べてきた。

さまざまな行事が中止となったが、10月にフードバンク県北のチャリティウォークに参加し、食材や支援金の寄付をした。法人の活動紹介をする場がなかなかなかったが、ホームページやSNS等の活用に努めた。

④ その他

休業期間を利用し、数年来の課題であった法人の管理業務の見直しを行った。就業規則の改定の他、経理処理の流れや帳票類の見直しを行い月末・年度末の経理業務の負担軽減につながった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
子育て支援事業	① 那須塩原市ファミリーサポートセンターの運営	通年	事務所	スタッフ5名	地域住民	9503
	② 那須塩原市つどいの広場「ま～る」の運営	通年	つどいの広場	スタッフ5名	地域住民	5740
	③ 那須塩原市つどいの広場「ほっぺ」の運営	通年	つどいの広場	スタッフ5名	地域住民	5862
	④ 子ども食堂「みんなのテーブル」の運営	通年	知音食堂	スタッフ5名	地域住民	51

